

上里シルバーだより

会報第25号 (2016年7月)

基

本

理

念

自主

シルバーを私たちの物として考えます

共働

私たち会員は仲良く働きます

自立

シルバーを私たちの力で育てます

共助

私たち会員は互いに助け合います



公益
社団法人

上里町シルバー人材センター

TEL・FAX 0495-33-4231

会員入退会

平成28年6月30日現在

平成28年4月1日より増減

男性 133人 2人減

女性 65人 1人増

合計 198人 1人減

平成二十八年定期総会について

六月十八日（土）午前十時から上里町男女共同参画推進センターにおいて公益社団法人上里町シルバー人材センターの定期総会が多くの会員をはじめ関根町長、納谷町議会議長及び高齢者いきいき課長の来賓を迎え盛会に開催されました。

花形理事長は挨拶のなかで、「公益社団法人となってから五年目に入りました。この間、会員の皆さんをはじめとして多くの皆さまのご支援により、当センターの事業及び会員数も順調に推移してきております。特に、平成二十八年から町の介護事業における日常生活支援総合事業の一環として家事支援サービスに取り組んでいるところであります。また、今後は女性を取り組みやすい就業先を見つけ、さらに女性の会員を増やしていきたいと考えおります。これから暑い夏となりますが、作業中の事故は勿論のこと熱中症等に

注意をして健康で仕事をしていただきたいと願っております。最後にシルバー人材センター事業に対し皆さまのご支援ご協力をお願いします。」と話されました。

関根町長からは、「現在は、少子高齢化が進み人口減少や雇用問題など、厳しい社会情勢となっております。上里町における六十五歳以上の高齢者は七千三百人を数えるまでになっており、働く意欲のある高齢者に仕事を提供するというシルバー人材センターの役割は重要となつてきております。花形理事長を中心に役員と会員の皆様には、ふれあいまつりをはじめとして町の行事にご支援をいただき、厚くお礼を申し上げます。さて、上里サービスエリア周辺地区整備事業においては、昨年十二月に上里スマートインターチェンジが供用開始となり、日に約二千台の利用があるようです。企業誘致については下り線の産業団地の分譲も決定いたしました。さらに、上り線側の農村

公園整備事業は、民間の能力等の活用を図り、地元農産物・特産品等を販売する店舗や地元農産物を利用した飲食店などで構成される農業振興施設を整備し、雇用の促進を図る予定であります。夏本番を迎え暑い日が続きますが、健康にご留意いただき会員の皆様には元氣にご活躍いただくことを願っております。」とのご挨拶をいただきました。

納谷町議会議長からは、「日頃より、理事長を始めシルバー人材センターの皆様には、町や地域の仕事にご活躍いただいております。シルバー人材センターとは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得ると共に、地域社会の活性化に貢献する組織と定義されています。安倍政権における1億総活躍社会の3つの柱の中で人口減少のなかで成長力の確保のため高齢者の就業促進をあげています。私たちは親の背中を見て育ってまいりました。高度成長期における皆さまの頑張りがその後の豊かな生活を築いてくださったと思つて

おります。皆さまのお仕事は屋外での
 仕事が多いと聞いております。今年も
 暑い夏になりそうですが会員の皆様方
 におかれましては、健康に留意され、
 生きがいをもって毎日の仕事に元気に
 取り組んで頂きたいと思っております。
 結びに、上里町シルバー人材センター
 がますます発展し、会員の皆様にご活
 躍されることを、心より祈念いたしま
 してお祝いの言葉といたします。」と
 のご挨拶をいただきました。



平成28年度 公益社団法人
上里町シルバー人材センター事業計画書
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

平成24年4月1日から公益社団法人としてスタートしまして、5年目にはいりませんが、シルバー人材センター事業を取り巻く社会環境は厳しい状況が続いておりましたが、徐々に回復が見られ、契約額や会員数の増等になっております。

又、補助金も平成27年度より増額になっております。

本年度もこの状況を堅持することは元より、さらなる向上を目指して行きます。

当センターでは、適正な事業運営を確実に進めるために、作業に係る指揮・命令を受けている就業先がないか見直すとともに、労働者派遣事業（就業先の指揮・命令を受けられる）に積極的に取り組んでまいります。

1 基本方針

- 1) 会員の増強とシルバーの理念の浸透を図る
- 2) 会員に適した就業機会の確保・提供を推進する
- 3) 会員に必要な知識、技術、技能の向上を図る
- 4) 会員の安全就業の徹底・強化を図る
- 5) 組織の活性化と運営体制・財政基盤の強化を図る

2 重点目標

- 1) 安全就業の確立
- 2) 就業の拡大（特に女性就業拡大）
- 3) 会員の拡大
- 4) 派遣事業の拡大
- 5) 魅力あるセンターの構築
- 6) 財政基盤の強化
- 7) 組織体制の確立
- 8) 研修の充実
- 9) 広報活動の充実

3 当センターの現状と課題

会員数の減少傾向が続いておりましたが、平成27年度は久しぶりに増加になりました。

高齢のために就業先から断られたり、本人の作業意欲は旺盛ですが、体力がついていけない方が多くなり当面の大きな課題となっております。

また、厚生労働省職業安定局より、公益事業においては発注者よりの指揮命令を受ける作業や従業員と混同する作業をしてはならないと厳しい指摘を受けております。

上記事項を解消する為に労働者派遣事業にも積極的に取り組んでおります。

しかし、事務費が公益事業よりかなり高く相手先の理解を得るのは容易ではありませんが、就業先の拡大確保に努めております。

4 会員数について

平成27年度は41名入会されましたが、高齢その他の理由で退会者が27名で、久しぶりに会員の増加に成りました。

定年後に5年間の再雇用が企業に定着しつつあり、会員申込者が65歳以上の方が多く今後の就業に対しての課題として検討していかなければなりません。

5 センターの運営について

平成24年4月1日より公益社団法人として新たにスタートいたしましたが、当センターはより一層の健全性、透明度を担保する事が求められることとなります。

当センターの運営基盤は、ご支援をいただいている上里町、埼玉県、国の補助金にたよっているところが大きいですが、今後当センターの運営には、今まで以上に独立した法人として確かな自助努力が求められることとなります。役職員並びに会員が一丸となって地域社会への貢献を指向し、魅力あるセンターの推進を目指します。

6 就業開拓提供事業

公共、企業、家庭等に対して、就業機会の開拓を積極的に展開し、会の希望、知識及び経験に応じた就業と社会奉仕活動の機会の確保に努めます。

受託事業については、高齢者の特性である丁寧で良い仕事をする事と、いずれの就業先でも、就業の基本となる「挨拶」「就業態度」等などの基本的な事項について質の向上を目指します。一方で、広報委員会を中心に、当センター事業と同種の一般企業の事業との違いを明確にし、的を絞った宣伝・訪問活動で地域社会の理解と協力を得ながら就業機会の拡大に向けて取り組みます。

また国庫補助の高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を前年度より取り組んでおります、内容は女性の社会進出の後押し、現役世代の雇用環境の向上のため、育児分野、人手不足分野等の就業機会の開拓・マッチングを図り、女性の活躍の下支えをするとともに高齢者の活躍を推進するための取り組みを実施するものであります。

また、町が取り組んでいる介護予防・日常生活支援総合事業の介護予防・生活支

援サポート養成講座に参加し、新たな就業としての家事支援サービスにも取り組みます。

職業紹介事業については、公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として有料職業紹介を行うとともに、一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）とあわせて就業機会の提供に努めるものとする。

7 普及啓発事業

地域社会に向けてセンター事業を広く宣伝することにより、就業等を通じて社会参加を希望する高齢者に対する入会の促進を図り、地域社会に理解と協力を求め、就業機会向上の一助とします。

また、ホームページ・シルバーだよりの充実及び「かみさとふれあいまつり」や「桜まつり」に参加しチラシ等を配布して、より多くの町民にセンターの事業内容を知ってもらうようにします。

8 研修・講習事業

会員がセンターの事業理念等を、理解、賛同すること及び就業・社会奉仕活動等に必要な知識や技能を習得することで、質の高いサービスの提供を実現し、さらに新たな就業機会を確保するため、研修・講習事業の充実に努めます。また、外部団体等が実施する研修会にも積極的に参加します。

9 安全対策事業

事故に会わない、起こさないをスローガンに掲げて、安全適正就業委員会による安全巡回パトロールや地元警察による交通安全講習会の開催、シルバー連合等による安全対策講習会等に積極的に参加して、事故撲滅に取り組んで参ります。

10 調査研究事業

会員の就業率の向上、入会者数の増加、発注者に対するサービス内容改善・充実、さらに新たな就業等の活動機会の開拓の方策を調査研究します。

収支予算書

平成 28年 4月 1日 から 平成 29年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	97,550,000	97,550,000	0
受取配分金	85,000,000	85,000,000	0
受取材料費等	6,500,000	6,500,000	0
受取事務費	6,050,000	6,050,000	0
派遣事務手数料収益	700,000	750,000	△ 50,000
派遣事務手数料収益	700,000	750,000	△ 50,000
有料職業紹介事務手数料収益	10,000	10,000	0
有料職業紹介事務手数料収益	10,000	10,000	0
介護予防・日常生活支援総合事業収益	700,000	0	700,000
介護予防保険報酬収益	630,000	0	630,000
介護予防利用者負担金収益	70,000	0	70,000
受取会費	240,000	240,000	0
正会員受取会費	240,000	240,000	0
受取補助金等	10,000,000	10,000,000	0
受取町補助金	5,000,000	5,000,000	0
受取連合交付金	5,000,000	5,000,000	0
特定資産運用益	1,000	1,000	0
特定資産受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	12,000	12,000	0
受取利息	2,000	2,000	0
雑収益	10,000	10,000	0
経常収益計	109,213,000	108,563,000	650,000
(2) 経常費用			
事業費	106,553,000	105,868,000	685,000
支払配分金	85,560,000	85,000,000	560,000
支払材料費等	6,500,000	6,500,000	0
給料手当	4,396,000	4,396,000	0
臨時雇賃金	3,940,000	3,717,000	223,000
法定福利費	720,000	720,000	0
福利厚生費	30,000	18,000	12,000
会議費	10,000	10,000	0
旅費交通費	180,000	130,000	50,000
通信運搬費	330,000	320,000	10,000
減価償却費	577,000	507,000	70,000
什器備品費	10,000	0	10,000
消耗品費	100,000	70,000	30,000
修繕費	120,000	120,000	0
印刷製本費	30,000	40,000	△ 10,000
光熱水料費	280,000	280,000	0
賃借料	1,200,000	1,200,000	0
保険料	1,200,000	1,300,000	△ 100,000
諸謝金	280,000	600,000	△ 320,000
租税公課	500,000	350,000	150,000

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
委託費	550,000	550,000	0
支払手数料	30,000	30,000	0
雑費	10,000	10,000	0
管理費	2,660,000	2,695,000	△ 35,000
役員報酬	630,000	630,000	0
給料手当	364,000	364,000	0
臨時雇賃金	150,000	140,000	10,000
法定福利費	80,000	80,000	0
福利厚生費	2,000	2,000	0
会議費	10,000	10,000	0
旅費交通費	20,000	80,000	△ 60,000
通信運搬費	53,000	50,000	3,000
減価償却費	6,000	6,000	0
什器備品費	10,000	15,000	△ 5,000
消耗品費	40,000	20,000	20,000
修繕費	10,000	4,000	6,000
印刷製本費	20,000	30,000	△ 10,000
光熱水料費	80,000	70,000	10,000
賃借料	300,000	200,000	100,000
租税公課	10,000	20,000	△ 10,000
支払負担金	280,000	280,000	0
委託費	570,000	650,000	△ 80,000
支払利息	15,000	24,000	△ 9,000
雑費	10,000	20,000	△ 10,000
経常費用計	109,213,000	108,563,000	650,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0

第4回かみさと桜まつり

4月3日(日)、午前10時から桜が満開に咲き誇る堤調節池運動公園で第4回かみさと桜まつりが盛大に開催されました。

上里町商工会、埼玉ひびきの農協、各種団体による出店や、防災の啓発として防災備蓄食品としてクラッカーの配布が行われました。毎年恒例となっている苗木の配布では今回、温州みかんが配布され行列ができるほどの人気ぶりでした。また、上里産小麦「さとのそら」を使用した「こむぎっち」グルメなどを味わいながら、満開の桜や舞台発表を楽しむ方で場内は大いに賑わいました。

シルバーの会員の人たちも例年のとおりボランティアで会場のゴミ片付けや会員の募集のチラシ配布等を行い、シルバー人材センターの活動をPRすることができました。

また来年も新しい仲間とともにきれいな桜のもと「桜まつり」が開催されますようにと願いながら解散となりました。



就任の挨拶

飯島雅利



平成28年4月1日から公益社団法人上里町シルバー人材センターの事務局職員としてお世話になることになりました。

担当は、仕事の受注・手配・現場の管理及び派遣に関する事務などですが、すべてが初めての経験で戸惑うことばかりです。会員の皆さんに働きやすい環境づくりを目指していますが、迷惑ばかりかけている現状です。早く仕事を覚えて迷惑をかけないように一所懸命努めたいと思いますのでよろしくお願いします。

田中三男



平成28年5月より公益社団法人上里町シルバー人材センターの臨時職員として勤務しております。仕事の内容は、お客様からの依頼の受付、現場確認、見積り等、実施に向けての計画と段取り、会員の皆様への作業手配をしております。不慣れな為皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、微力ながら精一杯努力してまいりますので、よろしくお願いします。



秩父高原牧場のポピー畑

親睦会からのお知らせと報告

上里町シルバー人材センター親睦会総会について

6月18日公益社団法人上里町シルバー人材センター総会の終了後、上里町シルバー人材センター親睦会総会を開催しました。今回は茂木会長が不在の為副会長が代理を務めました。内容は報告事項として、平成27年度事業実績及び決算報告、会計監査報告、続いて平成28年度事業計画案及び予算案について討議し、出席者全員の下承を得て終了しました。親睦会々員の皆さん、どうも有難うございました。

尚 未加入の方々につきましては何時でも良いので加入手続きを宜しくお願いいたします

平成28年度 親睦会 今後の事業予定

内 容	実施予定日	場 所
カラオケ交流会	9月17日(土)	未 定
第6回理事長杯 グランドゴルフ大会	11月3日(祝)	体育館北 ゲートボール場
忘 年 会	11月26日(土)	小 菊

第5回 理事長杯GG交流会

天候にも恵まれ4月29日町民体育館の北側「駐車場」で行われました。

実行委員の手違いにより道具の借用を忘れ開始が少し遅れてしまいました。参加者十名、二チームに分かれ二ラウンド一休み又二ラウンドです。皆さん一打々考えながら、他の人のプレーも見ながら一生懸命です。

思ったような所に球が行きませんがそれでも楽しそうです。できればより多くの参加者(女性も含め)が望ましく、楽しさも倍増するものと思われまます。

順位	氏 名	前	後	HD	1 打	2 打	合 計	次回HD
優勝	野口 秋男	35	39	7	3	7	81	10
準優勝	大城 正隆	45	40	4	1	9	89	6
3位	山口 政司	43	44	3	0	12	90	4
B : B	中嶋 光利	49	45	5	0	8	99	5

ホールインワンが四名

<事務局からのお知らせ>

会員の皆様へ

年に一度は必ず本人の健康状態のわかるもの（健康診断書等）を提出して下さい。宜しくお願いします。

配分金の支払日

7月分	8月10日（水）
8月分	9月12日（月）
9月分	10月11日（火）
10月分	11月10日（木）
11月分	12月12日（月）
12月分	1月13日（金）

行事予定（7月～12月）

7月	安全パトロール実施
8月	15日（月）事務所夏休み
9月	理事会
10月	理事会
11月	かみさとふれあい祭り参加
12月29日（木）～1月4日（水）	年末・年始 休み

熱中症にご用心

熱中症とは？

室温や気温の高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどい時には痙攣や意識の異常など、様々な症状を起こす病気です。

家の中でじっとしていても室温や体温が高いために、熱中症になる場合がありますので注意が必要です。

予防のポイント

- ・のどが渴いたと感じたら必ず水分補給
- ・のどが渴かなくてもこまめに水分補給
- ・エアコンや扇風機を上手に利用して、室温に注意
- ・外に出る時は涼しい服装で、日よけ対策を必ず
- ・無理をせず、適度に休息を取る

表紙の写真 成身院サザエ堂の石仏と紫陽花

日本に三か所しかない“サザエ堂”の一つが児玉町小平にあります。階段途中脇にひっそりとたたずむ石仏と紫陽花を映してみました。百体観音堂とも呼ばれ児玉三十三霊場第一番でもあります。



発行 公益社団法人上里町シルバー人材センター
上里町大字神保原町1401
Tel・Fax 0495-33-4231